

2024

皆様と共に考え行動し… 市民に開かれた京都市政を!

夏号

京都市議員

田中あきひで ニュースレター

発行者
田中あきひで
発行責任者
稲生茂一

情熱・対話・行動!!



盛夏の候 皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。

まず、政治資金問題について皆様方に政治不信の念を抱かせてしまい、自民党議員の一人として心よりお詫び申し上げます。今一度、私自身を含め全ての政治家が襟を正さなければなりません。

また、2月の市長選挙、厳しい戦いでしたが松井市長を誕生させていただきました。その松井新市長のもと、3月定例会・5月定例会で第一次・第二次と予算について審議をまいりました。

元日の能登半島地震では多くの方が今なお避難所での生活を余儀なくされています。これを受けて建物の耐震化等防災・減災対策や、観光課題対策を柱とした一次編成予算。京都で学んだ学生が卒業後も京都に定着していただけるように、また、若い方が結婚・出産後も京都で子育てしてもらえよう、定住・移住対策を柱にした二次編成予算を示されました。

また、西脇知事との府市協調も府市トップミーティングとして更に深化することが期待されるところです。あわせて松井市長の多彩な人脈の中から5名の方が京都市特別顧問に任命されました。各界を代表される有識者のお声もしっかりとお聞きしながら、柔軟な市政の舵取りを期待するところです。

そこで多くの観光のお客様にお越しいただくなかで、税率の引き上げを含む宿泊税の制度の在り方や、市バス等の市民優先価格などの公約実現が、更なる市民生活と観光の調和につながると考えております。

地元西京の問題では、市バス運賃の値上げ回避のなかで、洛西地域のバス料金の10~30円値上げが5月議会の中で議論になりました。国の制度の中で先行事業者が運賃を改定する場合、他の業者もあわ

せるようになっており、致し方ないのですが、なぜ洛西だけという不満が大きいのも事実であります。

私は、京都だけではなく全国各地の公共交通をどのように維持していくか、国策として国会での議論が必要なのではと思います。地方創生を謳うなかで住民の「足」の確保は重要課題です。

もう一点、芸大跡地活用がなかなか進みません。今年いっぱい土壌調査がかかる予定でもあります。西京区にとって有益な跡地活用になるよう全力で取り組んでまいります。

引き続き京都市内の均衡ある発展にむけて『情熱・対話・行動』をモットーに、また『政治家は滅私奉公』を信条にがんばってまいります。今後ともご指導ご支援をお願い申し上げます。

ビアパーティー開催のご案内

第14回 明秀と共に憩いの夕べ 8月4日(日)/10日(土)

会場：からすま京都ホテル

開宴：午後5時30分～ 午後6時よりご挨拶
(受付：午後5時～)

会費：大人(中学生以上)お一人様 7,000円 / 小人(小学生) お一人様 4,000円

※事前のお申し込みをお願いします。

お申し込みは地域の後援会役員又は田中あきひで事務所迄

京都市議員

田中あきひで 事務所

〒615-8227 京都市西京区上桂宮ノ後町38-2 田中ビル3F

TEL 075-204-6128 FAX 075-205-1508

E-mail tanaka_akihide@nike.eonet.ne.jp

URL http://tanaka-akihide.com/



Facebook・Instagram
を開設しています。
ぜひご覧ください。

市政報告

松井新市長 令和6年度京都市予算!!

補正予算を加えた令和6年度京都市予算

(一般会計・特別会計及び公営企業会計を合わせて)

合計 1兆8,351億円

会計ごとの予算額	一般会計	9,616億円
	特別会計	6,213億円
公営企業会計	上下水道事業	1,529億円
	交通事業	994億円

市政運営の目指す姿

市民を主役とした「突き抜ける世界都市 京都」の実現

日本中・世界中の人々から、京都に住みたい、住み続けたい、働きたい、活躍したいと思われ、選ばれるまちづくり



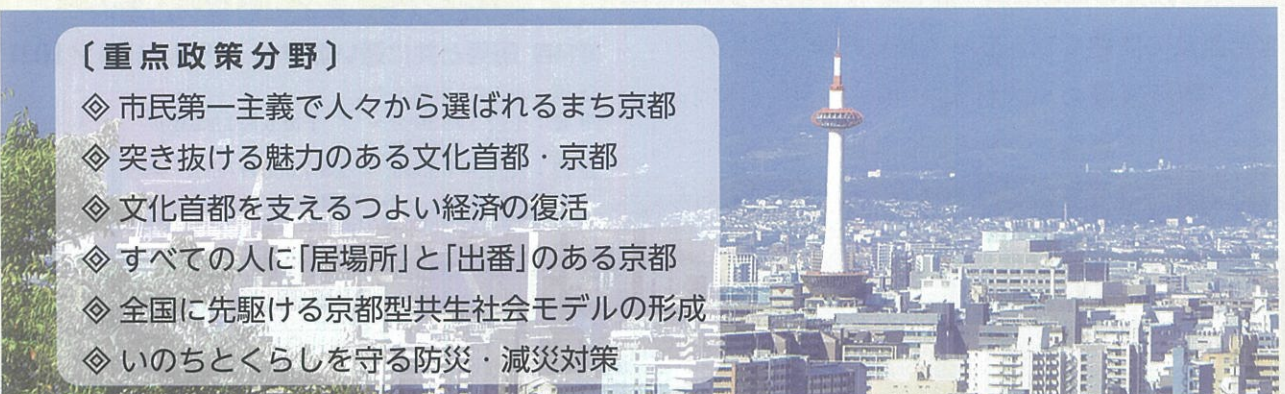
高齢の方から未来を担う子どもたちまで、すべての方々が互いに支え合い、個性を発揮しながら、いきいきと活躍される「居場所」と「出番」のあるまちづくり



市民が主体的に市政に参画、対話を重ねながら、課題解決を図る「市民参加型の行政」、つまり **「新しい公共」を積極的に推進**

〔重点政策分野〕

- ◇ 市民第一主義で人々から選ばれるまち京都
- ◇ 突き抜ける魅力のある文化首都・京都
- ◇ 文化首都を支えるつよい経済の復活
- ◇ すべての人に「居場所」と「出番」のある京都
- ◇ 全国に先駆ける京都型共生社会モデルの形成
- ◇ いのちと暮らしを守る防災・減災対策



今回の予算は第一次・第二次と2段階の予算編成になっています。

01

第一次編成は、市政運営に支障を来さないよう、義務的・継続事業に加え、迅速に対応が必要な減災・防災対策、観光課題対策を強化した予算

■ 1月の能登半島地震をうけ

市民の皆様へのいのちと暮らしを守るために必要な、建物の耐震化、密集市街地、道路防災、避難所環境、共助による防災等、防災・減災対策を強化した予算



■ インバウンドの本格的な回復により、一部観光地や市バスの混雑、マナー問題等の課題について、市民生活と観光の調和に向けて、混雑緩和に向けた市バスの増車、市民利用と観光利用の棲み分けに向けた「観光特急バス」の新設、JR京都駅の新たな駅舎及び自由通路の整備、観光マナー啓発など、混雑対策や受入環境整備等を強化した予算



02

第二次編成は、「突き抜ける世界都市京都」の実現に向け、人々から選ばれる、住みやすい、働きやすい、活躍しやすいまちをつくり、人口流出を抑制するための施策や、新たな文化的な価値や、つよい経済の創出につながる施策などに係る予算

■ 公約の実現に向けて「税率の引き上げを含む宿泊税の制度の在り方や、市バス等の市民優先価格など、本格的な検討に着手

■ また、コロナ禍の中で予算計上を休止していた事業も設計済みや地元調整などが進んでいる事業は再開

※令和6年度に予算計上を再開するもの

中山石見線、葛野西通、鴨川東岸線(第3工区)、山陰街道、御陵六地藏線、無電柱化(八坂通・新橋通)、動物園サルワールド再整備





子育て世代の定住・移住促進に向けて充実させている
公園魅力アップの西京区分の実施箇所

① 遊具更新の実施箇所

公園名	道具名称	基数
池尻	滑り台	1基
川島	滑り台	1基
蛸田	滑り台	1基
榎原東	滑り台	1基
松陽	滑り台	1基
榎原	滑り台	1基
木ノ曾	滑り台	1基
江ノ本	滑り台	1基
芝ノ宮	雲梯	1基
松園	滑り台	1基
男鹿	滑り台	1基
下津林	滑り台	1基
桂巽	岩の山	1基
下津林中島	滑り台	1基
大吉見	滑り台	1基
浅原	滑り台	1基
西新林	滑り台	1基
	鉄棒	1基
西境谷北	滑り台	1基
	ぶらんこ	1基
	鉄棒	1基
西新林中	滑り台	1基
沓掛	滑り台	1基
北沓掛第一	滑り台	1基
北沓掛第三	雲梯	1基
	鉄棒	1基
境谷	ジャングルジム	1基
小畑川中央	滑り台	4基
	鉄棒	1基
	ジャングルジム	1基

※対象公園・施設・基数については
地元調整等により変更の可能性があります



② その他公園施設更新・新設等の実施箇所

公園名	道具名称	/区分
境谷	ザイルクライミング	新設
大蛇ヶ池	ザイルクライミング	新設
竹の里	ベンチ	更新

③ トイレのリニューアルと洋式化の実施箇所

公園名	区分
境谷	リニューアル(設計)
新林池	洋式化(便器交換)

④ 公園リニューアル(再整備)の実施箇所

公園名	区分
梅園	設計

